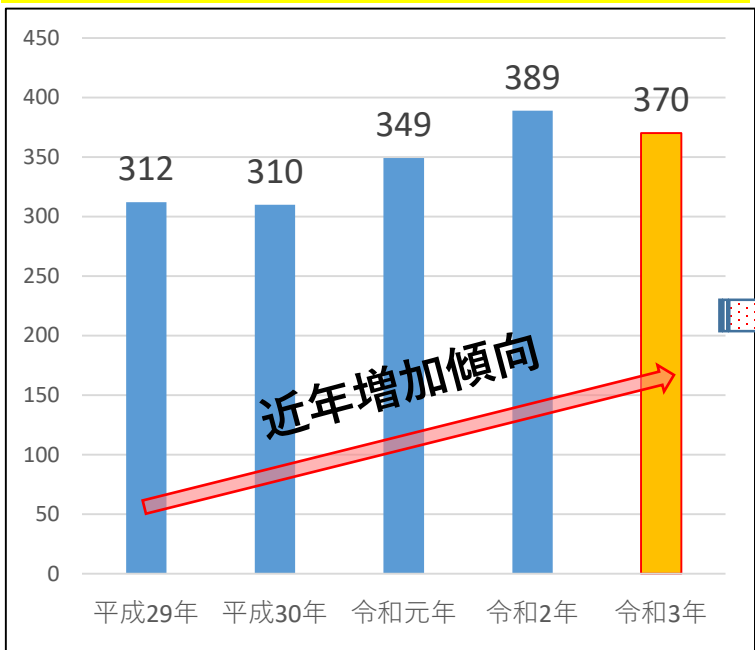




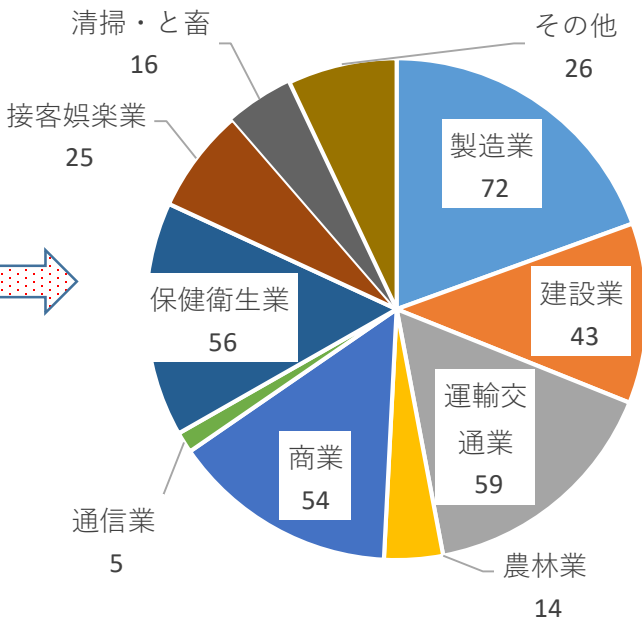
諫早労働基準監督署からの お知らせ

連絡先：安全衛生課 ☎0957-26-3310

過去5年間の労働災害発生状況（人）



令和3年 業種別労働災害発生状況（人）



※休業4日以上之死傷災害 労働者死傷病報告により作成

製造業＞運輸交通業＞保健衛生業＞商業＞建設業の順で多く発生しています。

諫早署管内で急増!!

以下が主な災害です。不安全行動と設備の欠陥防止などに努めましょう！

全業種No.1

転倒



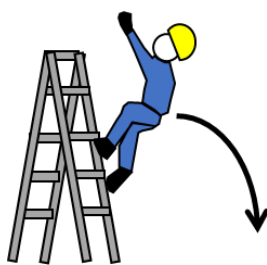
製造業No.1

巻き込まれ
はさまれ



運輸交通業No.1

墜落・転落



労働災害は、日頃の活動から危険を見つけ、それを無くす対応をお願いします。



転倒防止対策

- ◆階段を降りるときは手すりを握る(手を添える)
- ◆踏み面手前に色を塗る
(テープ、滑り止めシール等)
- ◆上り下りの区分けテープを貼り、下る側を少し狭くし注意を促すなど
(階段頂部に「**段差注意**」表示を)



墜落防止対策

◆脚立やはしごを正しく使いましょう

脚立にまたがって作業することは体が後ろに傾いた場合、転倒を止めることができず、後頭部を強打する場合があります。

下の写真を参考に正しい使用方法を徹底してください。



- ◆昇降時の安全な設備
- ◆親綱の設置

はさまれ・巻き込まれ防止対策

- ◆回転機械などにカバー、安全装置などの脱落はありませんか
- ◆動いている機械、ベルト、チェーンなどのカバーが外れていたら即時復旧を
- ◆「**回転中につき手指挿入禁止**」などの表示で労働者への注意喚起を行ってください
- ◆詰まった物を取り出すときなど機械の掃除時は**必ず電源**を落としてください





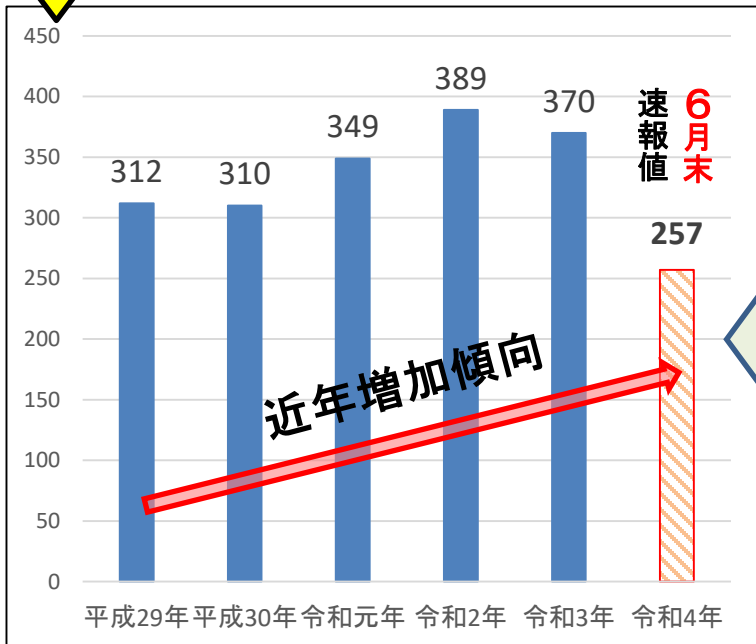
諫早労働基準監督署

からのお知らせ

連絡先:安全衛生課

☎0957-26-3310

1 過去の労働災害発生状況(人)



2 令和4年事故の型内訳

- ①123人(新型コロナウイルス関連)
- ②29人(転倒)
- ③23人(無理な動作・動作の反動)
- ③23人(墜落・転落)
- ④17人(挟まれ・巻き込まれ)
- ⑤14人(激突)



新型コロナウイルス関連を除くと転倒災害が多い災害です

3 令和4年に発生した諫早労働基準監督署管内の転倒災害事例

業種・年代・休業見込日数	事例
小売業 50代 6週	仕入れ品を取りに行くため移動中、 床に置かれたハンドリフトにつまづき 転倒し、手首を負傷。
金属製品製造業 60代 2か月	工場内で品物を確認中、 通路にはみ出した陣木につまづき 転倒し、膝を負傷。
産業廃棄物処理業 60代 3週	廃段ボール積み込み作業中、両手に段ボールを持ち体の向きを変えたとき、 地面に敷いていた板に足がかかり 転倒し、膝を負傷。

転倒災害は様々な業種で発生しています。





まずは、長崎労働局ホームページの「転倒等リスク評価セルフチェック票」をやってみましょう

転倒防止対策



- ◆階段を上り下りするときは手すりを握る(手を添える)
- ◆踏み面手前に色を塗る(テープ、滑り止めシール等)
- ◆上り下りの区分けテープを貼り、下る側を少し狭くし注意を促す(階段頂部に「**段差注意**」表示を)



このチェック票では「自身の体力の把握」と「自身の体力への考え方」が理解でき、慎重な行動をとることができますので、是非活用してみてください。

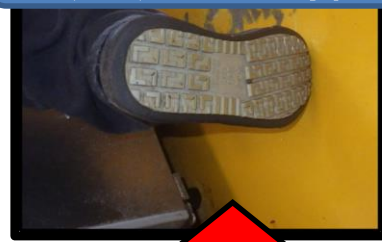
段差以外も注意



- ◆調理室など床に水たまりがある作業場です。
- ◆前掛けを装着されていますが、靴で踏むことにより転倒の危険性があります。



滑り止め加工 定期的な清掃を



- ◆総菜部門など。
- ◆油污れに効果のある清掃(バイオ洗剤による泡洗浄と温水での洗い流し等)を定期的に行いましょう。
- ◆グレーチング等の排水を行う箇所も油が付着している場合がありますので同様に清掃を行いましょう。

